

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)藤沢市立善行保育園・善行乳児保育園等再整備事業	階数	地上2F、地下1F
建設地	神奈川県藤沢市善行一丁目7番2、7番3、7番7	構造	S造
用途地域	第2種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	220人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年8月 予定	評価の実施日	2025年4月3日
敷地面積	2,528㎡	作成者	(株)アトリエ9建築研究所
建築面積	1,272㎡	確認日	2025年4月3日
延床面積	2,314㎡	確認者	(株)アトリエ9建築研究所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p>BEE = 0.8 ★★☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.5</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.0</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>善行駅から歩きで約3分の第2種中高層住居専用地域に保育所を計画した。</p>		<p>その他</p> <p>特になし。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>開口部遮音性能:T-2以上。 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>ガルバリウムダクトを使用している。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>BPI_m=0.59</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ライフサイクルCO₂排出率81%</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される